

金山のできごと (年表)

(金山町史・下巻より、要約抜粋)

西 暦	時代	おもなできごと
5600年前頃	縄文	○沼沢火山の爆発 <small>ばくはつ</small>
2000年前頃	弥生	○この時代の遺跡 <small>いせき</small> 、各地に。(本名、中川、小栗山、東中井、西谷、横田、滝沢) ○この時代の遺跡に、各地に。 (中川、東中井)
600～700年	平安	○大志の糠塚古墳 <small>ぬかづか こふん</small> できる
1000年頃		○山内(助)氏 <small>げんじ</small> 、源氏 <small>げんじ</small> の家来となる。
1156年		○山内(俊通)氏 <small>かつやく</small> 、保元の乱で活躍。
1159～1200年頃		同 平治の乱で活躍。 ○このころ、山内氏源平の争いで活躍。
1403年	室町	～鎌倉 <small>かまくら</small> から室町 <small>むろまち</small> 時代～
1531年		○山内(通俊)氏 <small>に</small> 、横田 <small>かま</small> に居を構える。
1544年		○沼沢(俊安)氏 <small>きず</small> 、丸山城を築く。 ○山内(俊清)氏、川口に玉縄城を築く。
1559年	安土 室山	○山内(氏勝)氏 <small>だてまさむね</small> 、伊達政宗と戦う。